# 学校自己評価(2021 年度 教職員による自己評価、改善の方策等)

## 1 教育方針

校訓である「立志」「誠実」「努力」の精神を基盤として、秩序立てて事に当たる合理的な資質、物事に熟意をもって主体的に挑戦し貫徹する姿勢、他車に共感し思いやることのできる包容力ある態度を培い、実社会への応用を視野に入れた「確かな学力」と「豊かな人間性」とを備えた人材を養う。そして、未来を切り拓くことを志向し現代の課題を発見して解決に向け、行動できる「考える人」を育てる。

## 2 本年度の重点目標

- 2 本年度の重点目標
  (1) 信頼できる学校を目指し、基礎的な知識及び技能の確実な習得と定着を図る。また魅力ある特色類型とそのための科目開発を行い、より一層学力の向上を推進する。
  (2) 人間理解に基づいた指導を通して規律ある生活態度を育成し、善悪の判断力を培い、生活習慣の確立とマナー向上を目指す。また家庭や地域との連携を図り、きめ細かく丁寧な教育実践を展開する。
  (3) 高校生ふるさと貢献事業、就業体験事業を推進し、幼稚園・小学校・中学校・社会福祉施設・社会福祉協議会との連携を図り、地域と共に育てる「地域共育」を実践する。
- (4) 学校評議員制度及び学校関係者評価を活用して、学校評価の一層の充実を図り、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- (5) 研修を深め、教職員としての専門性・実戦的指導力を磨き、社会の変化に対応した教育観を養うとともに、互いを認め励まし合う明るく爽やかな職場づくりを実行する。

評価  $4\cdot\cdot\cdot$ よくできた  $3\cdot\cdot\cdot$ どちらかといえばできた  $2\cdot\cdot\cdot$ どちらかといえばできなかった  $1\cdot\cdot\cdot$ できなかった

※ 4段階の評価の平均を100点満点に換算しています。 例 平均2.8 → (2.8÷4) ×100=70.0

評価の組占	評価項目	取組内容		昨年度	前年比	成果と課題、改善の方策など	学校評議員からの音見
11 回2 クトル	基礎・基本の徹底	「年間指導計画」や「シラバス」等で学習目標を明確に示し、生徒が学習目標を設定しやすいようにする。 、学力を的確に把握し、課題を適切に与えるなど学習習慣の定着を図る指導	71	75	-4	1)年度初めの最初の授業では、必ずシラバスを配布し、年度末の評価方法までを説明することができるよう今後も努力したい。 2)年間指導計画は、教科書目次等の活用など全教科で生徒に提示できるよう今後も努力したい。 3)令和4年度から3観点の導入により各教科での観点別に沿った授業の展開についての工夫が必要。	一大のでは、 【学校の教育活動について】 全体として前年度よりもマイナス評価となった項目が多くなっています。新型コロナウィルス感染症対策を考慮して対面指導や集合研修、説明会等が開催できなかった り縮小したりしたこともあり、先生方は取り組みたいことが出来なかったという未達成感からマイナス評価をされたものと推察します。
	2 3 学習意欲の向上 4	9 子月を的唯に把握し、課題を適切に与えるなど子首首頃の足者を図る指導をすすめる。 3 わかる授業、達成感や成就感が得られる授業を行う。	82 79	87 81	-5 -2	4)各教科で各項目を理解するうえで知識・論理の段階的な理解を積み上げる必要性を検討していく。 5)「思考の流れ」を示すたにタブレットを使う授業進行が有効であったので継続したい。 6)公開授業の開催を通じ、教職員全員でわかる授業づくりに更に磨きをかける。 7)BYODに向けタブレットを効果的に授業に活用するとともにWi-Fi環境を整える工夫が必要である。	1)図書指導(No.15)のポイントが54%と低くさらには前年より▲11%と低下しています。本校図書館は蔵書が決して多いとは言えず設備も老朽化しているため、指導する余地があまりなかったのではと推測しております。次年度からはICT教育推進としてBYODによるタブレット端末活用が始まりますので電子図書の活用なども検討できれば良いのではと思います。
学習指導		推路相談会・講演会等を適切に計画・実施し、学習の動機付けをおこな う。	76	82	-6	1)授業等で、教科・科目内容に沿った、進路について考えるきっかけや、進路を考える上での方針などを示せたので今後も継続したい。	2)危機管理体制の確立(No.28)のポイントが59%と低くさらには前年より▲9%と低下しています。新型コロナウィルス感染症対策という喫緊の課題への対応に追われ 危機管理プロセスの整備まで手が回らない状況であるためと推察します。一方で兵庫県の学校としては特に地震災害など災害対策を風化させないことも重要であり、 継続して取り組んで頂いているとは思いますが引き続きご対応をお願い致します。
	個に応じた指導の充実	- カリキュラムの検討を行い、能力・適性・進路等に応じた類型、選択科目 ができる工夫をする。	78	76	2	1)夏休みの三者面談以外にも適宜個別面談を実施し、入学後すぐの段階で、面談週間などが実施できないか今後も検討したい。 2)次年度の科目選択にあたり、教科としての選択と進路へののつながりを提示するのに必要な工夫を検討したい。 3)令和4年度入学生の今後を見通した科目選択等を更に検討する。	3)この参考資料だけでは、十分な成果が挙がっているのかどうか、どんな課題があるのかは、学校外の人間にはよく判別しかねます。まずは学校内で自己評価委員 会を開催して衆議を尽くし、そこで出された課題や対応策を簡潔にまとめていただき、それを学校評議会に諮ってはいかがでしょうか。自己評価一外部評価という手順 がより一般的ではないかと思います。
		5 学校行事や部活動を通して自主・自律の精神を養う。	84	78	6	1)コロナ渦により学校行事の精選を考えるきっかけとなった。次年度からの行事の実施に生かしたい。	4)教職員アンケートの結果から、コロナ禍において先生方が生徒指導、進路指導、図書指導など、生徒の直接的な指導を行う機会が制約を受けていると考えておられることが読み取れました。これらについてどのような対応策が可能でしょうか。
生徒指導	人間的なふれあいにもとづ く生徒指導 7	校則・マナー・時間を守るなど基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を 行い、社会人基礎力を着う。	68	77		2)生徒の多様化に伴い、弾力的な制服使用ルールや制服の改良など検討する事ができた。 3)携帯電話使用の規定内容の検討や使用ルールを再構築する事ができた。	5)コロナ禍が長引くことも予想されますので、オンラインでの学校評議会を実現する工夫をお願いします。評議員側でそうした環境が整っていない方がおられるかもしれませんが、民間企業も、お役所も、大学も、それぞれ努力しています。まずは貴校の取り組みに期待します。
	8	11い、社芸人基礎力を養り。 3 学校行事の精選を行い、行事の内容を充実させる。	72	73	-1	1)コロナ渦でありながら交流戦の実施や行事の精選と共に本校の特色について磨きをかける事ができた 2) 生徒会の自主的な活動ができるように、生徒会を支援すると共に、交流戦での生徒会の活動や活躍の場を更に設けたい。	るの。 るり資料を拝見しますと、学校評議員は私も含めて全員が中高年男性ではないかと拝察します。女性、若者、よそ者(外国人など)、社会の多様な人々が反映されることが望ましかろうと思います。
特別活動	特別活動の充実 9	9 生徒会活動や委員会活動を活発にする。	74	78	-4	3)コロナかでの生徒会活動は制限がやむを得ないが、これをきっかけに生徒が自主的に考え、判断し、行動できる機会となり、収穫があった。	7)学校評価アンケートの教職員について数値としては改善している6項目がありますが、全体としては悪化しているように思われます(マイナスが21項目)。教職員の
	保健・安全教育 1	0 健康生活に必要な知識を理解・体得させ、健康管理に心掛ける意欲を育成 する。	80	80	0	1)授業のなかで、折に触れて衛生や健康について考えるきっかけを提供していきたい。 2)新型コロナウイルス感染症をきっかけに今後も自らの健康について深く考える機会となったので今後も継続できるよう努力したい。	方々におかれては少し働きにくさを感じておられるのかな、と思います。多くの教職員は経年での生徒さんの行動の変化にも気づいておられると思います。進路指導 で、生徒さんに未来への希望を持たせる対策が非常に重要なのではないかと思います。先生が使われる言葉も重要だと思います。基本的には、真面目にしっかりやっ たら必ず道が開けるという思いに生徒さんを導いていただければ幸いです。生徒さんにおかれては気づきを得る体験も大事だと思います。先生が健全であることは非 常に重要で、先生方におかれては体養をしっかりとり、気力を充実させて生徒さんに対していただきたく思います。
	防災教育 1	1 防災学習や防災訓練を通して防災に関する意識や知識・技能を定着させる。	66			<ol> <li>         1) 避難訓練に避難所設営を加えた。生徒が主体的に考え高校生の目線で実施できる内容を検討し成果を実感できた。         2) 外部の防災学習に関する研修会など積極的な参加により、命を守る、災害時にむけて未然に備えるなどの教育を実践したい。     </li> </ol>	8) 毎度の事になりますが、生徒間のいじめ問題が気になるところです。生徒に関しては、本アンケート以外でヒアリングをしているとの事でしたので不問としておきます。ただ、保護者アンケートについては、具体的に『いじめ』についての項目が無いので入れてみては如何でしょうか。
	人権教育 1:	2 人権教育を中心にした講演会やホームルーム活動等を活用し、人権意識を 高める。	67	72	-5	員で検討する。 3) 人権委員会の更なる活発な活動が必要、複雑化する社会への対応が今後必要。 4) SNSなどサイバー空間での言動やネット利用の功罪について考えさせる機会を設ける。	9)また、最近よく耳にする・・・ヤングケアラー・生理貧困等の親の経済不安に関するアンケートも必要になるかと・・・長男(大学2回)の周りでも、バイト代を学費に予定していた学生たちは、コロナによる飲食店等でのバイトが壊滅的に無かった為に退学した学生は多かったようです。特に地方から来た学生。進路指導においても、実家を出ての大学費用についてお話をされていると思いますが・・・日本では、親子間でガチのお金の話を避けますので・・・ついでに、奨学金は金融関係にとってはカモなので要注意ですね。金融関係は、融資先が無いので学生相手に青田買いで貸し付けをしているだけなので・・
						5)各学年における人権教育の指針を示したい。 6)人権教育にもアクティブラーニングの手法を導入していきたい。	10〉最後は、パワハラ・・・教師同士・教師対生徒・・・難しい問題ですがいずれ避けて通れなくなりますよね・・
課題教育	体験活動	3 「クリーン作戦」「すまひがし夏の体験学習」「ワークキャンプ」などの 活動を通して、地域貢献事業を活性化する。	61			1)新型コロナウイルス感染症による中止が続く中で、各分掌とも臨機応変な対応と努力ができたので今後も継続したい。 2」「職業人インタビュー」は、単元の内容から「就業体験」というよりは、社会参画のためのコンテンツの一つであるという認識ものと実施 大給針	【新たな制服について】 1)新たな制服に対してPTAからの意見に真摯にご対応を頂きありがとうございます。新たな着用スタイルを早速利用している生徒も複数名おり、時代のニーズに合った 取り組みであると思います。
	1	4 「ふれあい看護」「ふれあい保育」「職業人インタビュー」などの体験的 学習を通して、就業体験事業を活性化する。	74	73	1	で保証。 3) 就業体験が現在のコロナ渦で極端に減少している現状を踏まえ、それに変わる対策を検討する必要がある。	2)制服の着用には暑さ寒さに対する感覚には個人差がありますので、もっとも学習がしやすい服装を生徒個人が自ら考えて判断することは自主性を促すことに繋がる ため、良い取り組みであると考えます。
	図書指導 1	読書の推進、啓発を図ると同時に、図書および図書館の利用の推進について指導する。	54	65	-11	1)ネット上のPDFファイル(雑誌バックナンバー、サマリーなど)を読むきっかけを、授業プリントの中で与えることを今後も継続したい。 2) 司書もLくは図書室担当者を配置できるよう検討したい。 3) 生徒の図書室利用推進を活発にさせたい。 4) 図書館専属の司書を置け、図書館を整理、貸し出しのためのネット整備などをする分掌も検討したい。 5) 図書室でWi-Fiを活用しインターネットの検索などが出来るような機器の準備を推進していく。	3)制服の自由な組み合わせがよいと考えます。体感的な暑さや寒さには個人差が大きいですし、服装について生徒に自分で考えさせることが大事ではないでしょうか。しかしながら、大前提として、そもそも制服の着用を義務化する必要があるのか、それは何のためなのかを、教職員の皆様にもあらためて考えていただく機会を設けてはどうでしょうか。おそらく教職員の多くは、ご自身の子ども時代から制服着用が当たり前だったので、疑問に思うことがなかったのではないでしょうか。ちなみに、私自身はどちらかといえば保守的な中高年男性でして、格別にリベラルな思想信条ではありません。保護者の視点から申し上げれば、市販の服と比較して、一般的に学校の制服はかなり高価だという印象を受けます。数万円かります。特定業者の寡占状態になっていないでしょうか。その価格はどういう根拠に基づくのでしょうか。教職員は価格について、あまり気にしておられないように感じます。
	情報教育 1	6 人権尊重の視点に立ち、情報を主体的に収集、選択し、有効に活用した り、発信・伝達する能力を育成する。	63	69	-6	1)ICTによる技術革新の伸展により生徒を取り巻く情報環境は複雑化しているため情報専門教員の配置について今後も検討したい。 2)情報に関する取扱いについては危険性を多く含むため日常から扱いについて考える機会を設けることも検討したい。 3)生徒の情報モラルに関する意識の高揚を促したい。	4)一般論として、学校側が生徒さんに選択肢を与えて、どの制服にするか、その選択を個人にゆだねることは正しいと考えられます。女性はスカートの方がよいという 意見は実は女性に比較的多いとされています。スラックスは体の線や下着の線が見えるなどの理由が挙げられます。もちろん、逆にスカートは嫌という女性もいらっ
*#* no +!~ ; **	1	7 HR活動や進路説明会などを通して、将来の職業観につながる進路指導を 育成する。	72	85	-13	1)各学年団が綿密な計画のもと進路面談が実施されているので今後も継続したい。 2)早期から具体的な進路目標を考える機会を設け、実現に向けた取り組みを実施してきたので、今後も継続して推進したい。	しゃるわけです。ファッション面での好みは昔からあるわけですが、これは個人のアイデンティティのあらわれであるともいえます。また、個人にとっての実用性の確保と いう意味でも、選択制とされること自体が非常に良いことです。
進路指導	進路指導の充実 1	8 個別面談等を行い、生徒・保護者の進路希望を把握し、進路実現のために 適切な助言・指導等を行なう。	80	88	-8	3)授業内容の充実やタブレット等を使用した家庭学習への取り組みのあり方など今後も検討したい。 1)特別指導委員会を必ず開いて、委員の意見を拾う事が出来る体制を維持するよう努力したい。	5) 更衣期間の設定がない背景には、近年、温暖化が目立つということもあると思います。今は真冬でも、外出時にまったくマフラー手袋なしで過ごす方は多く、一昔前 よりも温暖化がより実感されています。気象庁が示す平年の気温すらも、近時改訂され、上がったわけです。日本の平均気温は、長期的に見て、様々な時間スケール の変動を伴いながら上昇しており、1980年代後半から急速に気温が上昇しています。厳しい寒さという表現も、昔と今では感覚が違うといえるでしょう。このような状況 にあっては、更衣の選択を個人にゆだねることは正しいと考えられますし、実用性の確保という意味でもそのほうが良いです。
	共通理解にもとづく生徒指 導体制の確立	9 職員間の連携・協力体制を整え、生徒指導方針に対する共通理解を図る。	70	71	-1	2)生徒指導事案など職員全員で共有し共通理解のもと指導していく体制が構築できるよう工夫したい。	6)かなり前から、ファッションとしてスカートを履かない女子は増えていたので、LGBTを意識し過ぎた対応は必要ないかと思います。選択肢を増やせばいいのではない でしょうか、新規定ブラス、快適な服装としてスポーツウエア(ただし、部活公認の物も、加えてみてはいかがでしょうか。学校の名前も入っているので悪さはしないで
	キャンパスカウンセラーと 連携した心の教育の充実	<ul><li>生徒の内面理解を図るため、キャンパスカウンセラーの活用等、教育相談 事業を円滑に実施する。</li></ul>	78	86	-8	1)キャンパスカウンセラーによる教育相談の教育効果は大きい、今後も更に充実させたい。 2)教員の研修を推進し、学年と保健部とが連携して、生徒対応の充実を推進していく。	しょう。私たちの時代は、部活(遠征)も全て制服での移動でしたが、昨今の高校生は、部活指定のスポーツウエアです。特に夏場のエアコン事情(電気代金)を考えるのであれば良いかと・・更衣期間の設定も必要ないと考えます。
	組織的な進路指導の推進 2	1 進路指導部と各学年が連携し、個人面談・学年集会・保護者会等を通して 3 年間を見通した進路指導を推進する。	75	83	-8	1)拡大進路部会での連絡を密にし、学年間の連携を図るとともに3年間の見通しを持つことができる指導をさらに充実したい。 2)各年度の振り返りによる次年度への目標を共通理解するなどの機会を更に設けたい。	【ジェンダーフリー等に関する取り組みについて】 1)ジェンダーフリーに関して、私の勤務先(医療機器メーカー)では組織運営において男女差はなく機会均等となっています。しかし役員はすべて男性、管理職も圧倒的 に男性社員が多いなど、現実には改善すべき余地がたくさんあります。組織運営や処遇に男女差は無いと理解はしていても、無意識のうちにものの見方やとらえ方の 全みや偏りが出てしまうことが多いため、男女差に限らず年齢差や学歴差などに対して偏った考えが出ないよう常に意識すべく、アンコンシャス・パイアスの研修(6ラー
学校運営 全般	を務分掌の活性化 2.2 2.3 2.3 2.3 2.3 3.3 3.3 3.3 3.3 3.3	2 各部と学年間の連携を図り、分掌組織の活性化を図る。	70	69	1	1)職員の学校評価への関心を高め、改善を図る用努力したい。 2)拡大部会(教務部会、進路指導部会、生徒指導部会)を定期的に開き、学年団と部の連携を図りたい。 3)学年会議を時間割内に組み入れ、放譲後に研修や部会、その他の会議等を開きやすいよう弾力的な方法も検討したい。	ニング、講演会など)を実施しています。
		3 学校評価等を活用し、各部・学年の具体的な取り組みと成果・課題の点検 を行い、円滑な学校運営を推進する。	67	72	-5	のデース機と呼ばれている。 4)学校評価は、「実施した」が「実施しなかったか」を評価するのではなく、よりよく学校を改善する指標として扱いたい。	2) 私の職場は大学ですので、制服がありません。学生たちは特に男女を意識することはないようです。ありきたりの取り組みとしては、下記の点くらいでしょうか。多目的トイレの設置、男女別名簿を混合型に、ジェンダーフリーの本質的な問題は、学校教育現場よりも「大人の職場」にあると思います。たとえば、今回の学校評議会の評議員に女性が含まれていないことなど。たまたまの結果だと拝察しますが、あらかいめ少し意識すると工夫の余地が生まれるかと思います。
	情報システムの整備 2	4 校内LANの活用により、校務の効率化を図るとともに、情報セキュリ ティーを向上させ、個人情報の保護に努める。	72	80	-8	1)校内LANの積極的活用により業務の効率化を目指し、各種会議での導入を行い、ペーパレス化の一層の推進に務めたい。 2)情報セキュリティーにおける研修開催など実施実現を図りたい。	3)現在所属する組織におけるジェンダーフリー等に関する取り組み等 兵庫県立大学には、「ダイバーシティ推進室」というセクションがあります。そこでは、トランスジェンダー学生への配慮のための様々な対応がなされており、相談窓口も 充実しています。学務の上で、学生生活を満足に送っていただくために学生の名前の扱いをどうするかは、論点になります。情報管理も重要で、カミングアウトされた場
	部活動の充実 2	5 部活動を活性化するとともに、学習と部活動の両立を目指す意識を高め る。	80	78	2	1)部活動と学習の両立に向け、考査前の活動時間や終了時間を厳格化するよう職員で共通理解を図りたい。 2)いきいき運動部活動により効果的な部活動のあり方を確立する。	合にどのように扱うかということも、併せて論点に出てきます。他には、性別欄が配載されていた届出書類等の欄の廃止も実現しつつあります。GID (かつての性同一性 酵害)であって、生物学的には男であるけれども、女性として生きていきさい、そのうえでレズビアンを志向するということはその一例にすぎませんが、重なって存在する 複数のマイノリティ性がある場合には、その方のパーソナリティーが理解されないことも多く、組織として慎重に対応せねばならない場面が増えます。ジェンダーフリーに ついての若者の意識はすでに非常に高いものがあります。年配者の方が古い価値観を苦者に押し付けるような言動はつつしむ必要があります。その一方で、ジェン ダーフリーを目指すことは必要でありつつも、同時に、いわゆる表現する性役割の自覚の必要からよますと、男としく、安としくという価値観を否定することも今のところで
関かわた	型 関かれた学校づくり 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	6 オープンハイスクールや懇談会・保護者会・学年通信・学校ホームページ 等を通じて地域や保護者に学校の情報を積極的に発信する。	80	88	-8	1)PTA理事会には校務運営委員会との全員が積極的に意見交換できるよう更に努力したい。 2)学校ホームページは限られた分掌や範囲でしか情報発信が行われていないかという点や受信者の視点から見れば偏った情報になっ	マーノーで日泊りことは必要でのサブラ、同時に、はイルダる表現りのほとはの世見、他をからしまりと、あらして、からしては、り間に敬を否定りることが、ときないと考えます。要は、人一人が、ジェンダーフリーについて正しく窓臓することが重要だと考えます。そのようなことを組織としてきちんと理解できる研修会を開かれることが重要ですし、個人としても積極的に多様な性について勉強する機会を持たれることが同様に重要だと考えます。
開かれた 学校づくり		7 PTA・学校評議員・地域住民の学校行事などへの参加協力により、地域 と共に生徒を育成する。	68	72	-4	てしまっているのではないか、今後も検討したい。	4) 弊社とし、特別な取り組みはしておりません。2年前沖縄のスターバックスコーヒーのトイレの例をご参考までに・・・ご存知かと思いますが、スタバ内のトイレは女子用 1と男女1が基本設計です。沖縄のスタバは、男女用を「ジェンダーレス」表記の礼に変えていました。トイレ問題だけで事が済まされるわけではないですが・・・とりあえずの対応策として、男女共用トイレの設置です。ジェンダーを簡単に分けるわけにいきませんが、あえて分けるとするならば4種類。*男で男トイレを使用したい。*女
危機管理 体制の確立	危機管理体制の確立 2	8 危機管理マニュアルの整備と防災訓練により、組織的な危機対応能力の向上に努める。	59	68	-9	1)教職員の危機管理意識を更に高揚するため各種研修への派遣や校内研修会の活発な開発に努めたい。 2)本校は避難所ではないが、それだけに災害時に本校の職員にどのような役割が期待されているのかも共有できるよう改善したい。	で女ナイレを使用したい、* 男で女トイレを使用したい、* 女で男トイレを使用したい。 4種類のトイレを作るわけにはいきません。・・であれば、男女共用を設置して使用するか否かは本人次第にした方が楽かと思います。学校では、水泳・修学旅行等々 様々なケースがあると思いますが、世の中的には、ジェンダーレス優先ではなく、性的犯罪の温床にならないような動きが多いと思います。
******	29 教職員の資質向上 30	9 生徒の学力向上と指導力の向上を目指し、授業研究や研修等を充実させる。	83	73	10	1)探究活動を通じて生徒の学力向上へのきっかけとする事が可能となった。今後も更に学力向上に向けた取り組みを実施する。 2)様々な研修会に積極的参加し、新しい知見を得るため努力したい。 3)授業公開週間を設け、同じ教科だけでなく、異なる教科の授業を見学し、お互いにコメントし、学校全体で作り上げる授業が定着し始	
教職員の 資質向上		日々の教育活動における課題や悩みについて、教職員が協力しあえる職場の体制をつくる。	72	76	-4	めた。(50分月学することを強いず、否定的なコメントをしないこと、同一教科・異教科の授業をそれぞれ必ず一度は見学することをルールとする) ルとする) 4)昨年実施した「リーガルマインド教育週間」では多くの先生方が授業を公開、参頼することができた。今後も同様の機会を設けて、教師側も「わかる授業、達成感や成就考えられる授業」「異なる教科の協同授業」を奨励するなど学び合いを行いたい。	

学校評価アンケート(保護者) 回収率45.4%(前年比-17.0%) 2021/10 実施

		子校計画アングード(休護日) 回収率45.4%(前年比-17.0%)		2021/	10 実施	
評価		そう思う		2021/	10 天心	
		どちらかと言えばそう思う どちらかと言えばそうは思わない				
	1	思わない ※4段階の評価の平均を%に換算しています。 例 平均2.8 →	(20-	-1) × 1	00-70 O	
評価項目	NO	評価の観点	2021		前年差	学校評議員からの意見
全般	1	本校に入学させて良かった。	86	86	0	1)前年度と比較して評価が大きく変わった項目はなく良くも悪くも
	2	本校の教育方針を、理解している。	75	73	2	安定した評価であると思います。一方で保護者として学校状況に
	3	本校は、掲げる目標達成に向け、着実に前進している。	73	73	0	ついて直接判断できる機会は少なく、特にここ2年は文化祭や体
	4	本校では、他校にはない特色ある教育活動が行われている。	72	72		育大会への参加が制限されるなど学校の雰囲気に触れることも
	5	本校教職員は、熱心に教育活動を行っている。	75	75	0	難しくなっております。そのため 本アンケートに回答するための
	6	進路指導は、3年間を見通した計画・内容になっている。	75	75	0	判断材料が少なく(子どもに聞いて間接的に判断せざるを得な
教育活動	7	面談等により生徒一人ひとりに適切な進路指導に努めている。	77	76		い)、回答率が45.5%(前年比- 17%)と大幅に低下したものと考
	8	生徒の悩みや相談に親身になって応じている。	74	72	2	えます。アンケート結果を有効活
	9	生徒に基本的生活習慣(生活態度、授業態度、服装、挨拶など)が身に付くよう努めている。	75	74	1	用するためにはアンケートの主 旨や目的を明確にし回答率を高 めることが必要と思います。
	10	生徒指導の方針は、生徒及び保護者に理解されている。	71	71	1	
	11	学校行事や生徒会行事は、質・量とも適切であり充実している。	71	71	-1	2)これまでの傾向と同じく、須磨東高校にお子さんを入学させて
	12	生徒会活動や部活動を積極的に推進し、充実している。	76	76		良かったと考えておられる保護者 の方々は多く、高校側にとっても 大きな安心材料です。生徒さん
	13	生徒が授業に励める環境、施設・設備が整っている。	68	67	1	の活動も引き続き好意的に見て
教育環境	14	清掃が行き届き、きれいであり、花壇等の整備もされている。	72	74		下さっています。しかし、保護者 の方々は、お子さんの成長にお いてコロナの影響があることを感
	15	健康管理や安全指導などの教育を推進している。	75	75		じておられると思います。ご家庭
	16	学校の様子を保護者・地域によく知らせている。 (学年通信、ホームページなど)	70	71	-1	によっては、閉塞感が高まり、休日にお子さんが家におられることが多くなった割に親子の会話が、
開かれた	17	本校は、保護者及び地域社会から信頼されている。	75	77	-2	これまでよりも、ぎくしゃくしがちに
学校づくり	18	本校の保護者は、PTA活動に関心が高く、学校に協力的である。	69	69	0	なってしまうかもしれません。そのぶん、須磨東高校に期待する
	19	奉仕活動等の体験学習やボランティア活動を推進している。	66	66	0	ようなことにもなられるのですが、 高校がそのすべてに応えること
	20	本校生は、明るく元気である。	82	82	0	ができないのも当然だと思いま す。保護者全体に情報を発して、
生徒の	21	本校生は、学習にしっかりと取り組んでいる。(家庭学習、授業など)	76	75	1	お子さんの教育についてのヒント を提示し、お子さんの成長につい
活動	22	本校生は、学生らしい身なり(服装など)をし、あいさつもできる。	79	80	-1	て安心を得ていただければと思います。
	23	本校生は、進路目標に向かって努力している。	78	79	-2	
	24	本校生は、一つの事象について複数の可能性を考え公正に判断して調和を保とうとする生徒が多い。	74	75	-1	
リーガル マインド	25	本校生は、学校やクラス・部活動などで何かを決める時などに自ら関わろうとする生徒が多い。	74	73	0	
	26	話し合いを行う時に、争点になる部分を整理して調整し解決策や落としどころを考えられる生徒が多い。	73	72	1	
広報	27	本校HPをよく見ている	64	64	0	
/ATA	28	本校HPは必要な情報が掲載されている。	67	67	0	

# 学校評価アンケート(生徒)

2021/10 実施

# 評価

- 4 そう思う 3 どちらかと言えばそう思う 2 どちらかと言えばそうは思わない 1 思わない

※ 4段階の評価の平均を%に換算しています。 例 平均2.8 → (2.8÷4)×100=70.0

全般	1				前年差	学校評議員からの意見
全般		須磨東高校に入学して良かった。	78	80	-2	1)生徒の活動(No.24-28)の ポイントが全般的に高く前年
·	2	須磨東高校生としての誇りを持っている。	70	73	-2	度よりもプラスになっていることから、生徒たちのマイン
	3	学校生活は充実している。	78	82	-4	ドが前向きであると感じてい ます。先生方の温かいご指
	4	須磨東高校の教育方針を、理解している。	68	67	2	導の結果だと考えております。
"	5	須磨東高校は、掲げる目標達成に向け、着実に前進している。	67	67	0	2)生徒さんたちがこのアン
"	6	須磨東高校では、他校にはない特色ある教育活動が行われている。	75	72	3	ケートに、先輩の思いと比較 されて回答されているとは考
	7	須磨東高校の教職員は、熱心に教育活動を行っている。	72	69	3	えにくいことから、現状への 率直な感想がここにあらわ
	8	須磨東高校の授業は、進学校として適切なレベルになっている。	66	65		れているのだろうと思いま す。学校に対する期待やま
	9	進路指導は、3年間を見通した計画・内容になっている。	74	72	2	たその評価についても、今 コロナ禍を前提とされている ということではないかと思い ます。生徒さんは、コロナの
教育活動	10	生徒の進路目標達成のための情報提供に努めている。	72	73	-1	
	11	面談等により一人ひとりに適切な進路指導に努めている。	75	73	2	状況に自分たちなりに柔軟 に対応されていると思いま
	12	生徒の悩みや相談に親身になって応じている。	74	73	0	す。コロナは今後も続く可能性があると思いますが、若さ
	13	生徒に基本的生活習慣(生活態度、授業態度、服装、接拶など)が身に付くよう努めている。	76	74	2	でこのように困難な状況にも対応できる生徒さんが多くい
	14	生徒指導の方針を理解している。	69	68	1	らっしゃることでしょう。もとも と須磨東高校において満足
"	15	学校行事や生徒会行事は、質・量とも適切であり充実している。	66	66	0	度の水準が高い生徒の活動面で、さらにプラスの方向性
	16	生徒会活動や部活動を積極的に推進し、充実している。	77	77	0	が見えています。将来に期 待が持てる傾向を見て取る ことができます。
	17	生徒が授業に励める環境、施設・設備が整っている。	64	64	1	ことができまり。
教育環境	18	清掃が行き届き、きれいであり、花壇等の整備もされている。	62	62	0	
"	19	健康管理や安全指導などの教育を推進している。	73	73	0	
	20	学校の様子を保護者・地域によく知らせている。 (学年通信、ホームページなど)	71	71	0	
開かれた	21	須磨東高校は、保護者及び地域社会から信頼されている。	72	70	2	
学校づく	22	須磨東高校の保護者は、PTA活動に関心が高く、学校に協力的である。	67	65	3	
"	23	奉仕活動等の体験学習やボランティア活動を推進している。	64	61	3	
	24	須磨東高校生は、明るく元気である。	83	81	2	
	25	須磨東高校生は、学習にしっかりと取り組んでいる。 (家庭学習、授業など)	76	73	3	
生徒の 活動	26	須磨東高校生は、学生らしい身なり(服装など)をし、あいさつもできる。	77	76	1	
	27	須磨東高校生の生徒会活動や部活動は、活発である。	82	81	1	
	28	須磨東高校生は、進路目標に向かって努力している。	81	78	3	